

日本を旅する

デイスカバージャパン
日本再発見！観光ガイドブックとは一味違う
著者独自の個性が光る「日本の旅」はいかがですか？

『週末ジャパントゥアー』

(杉浦さやか・著 291.0 ス)

伊東ハトヤでの慰安旅行や、こけしがテーマの東北ツアーなど、イラストレーターの著者とその友人たちで行く可愛く懐かしい日本の旅。



『もいちど修学旅行をしてみたいと』

思ったのだ(北尾トロ・著 291.0 キ)

京都、奈良、日光、広島に北海道。修学旅行で行った思い出の観光名所に30年後再び訪れてみたら・・・？あの頃見えなかったモノが見えてくる本。



『ママチャリお遍路1200KM』

(本田亮・著 186.9 ホ)

仕事を終わったらスーツをフリースに着替えて四国へ飛び、ママチャリにまたがり、お遍路道を通る！怒涛の？オヤジパワーで送る爽快ドキュメント。



『47都道府県女ひとりで行ってみよう』

(益田ミリ・著 291.0 マ)

地理にも歴史にも興味なく、ただただ全国を踏破するという目的の旅。旅先だからと特別なことは無理にせず目立たず・・・の格好つけない一人旅。



『ニューヤルバーガーなんたることだ』

(浦谷さおり・著 291.9 ウ)

国内なのにカルチャーショック！？沖縄長期滞在で出会った面白い人、出来事。「ニューヤルバーガー」＝「なんたることだ」の意味。



『東京飄然』

(町田康・著 914.6 マチ)

「飄然」と旅に出たはずが、店員にほったらかしにされたり、行き先がいつの間にか決められていたり。「飄然」とはいったい何なのか？



図書館カレンダー

※ は休館日です。

★年末は12月27日(土)まで、年始は1月4日(日)より開館いたします★

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
			えほんの じかん 11:00~			
11	12	13	14	15	16	17
		読み聞かせ 講座 10:00~				おはなし会 11:00~ おたのしみ会 14:00~
18	19	20	21	22	23	24
百人一首 大会 13:00~						映画会 14:00~
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			えほんの じかん 11:00~	資料整理日		
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
						おはなし会 11:00~
22	23	24	25	26	27	28
						映画会 14:00~





としょかん しょうがつぎょうじ
図書館のお正月行事

しんしゆん ごしよくひやくにんいっしゆたいかい
新春・五色百人一首大会

しょうちゅうがくせい おぐらひやくにんいっしゆ まい
小中学生のために、小倉百人一首を20枚ずつ

5色に色分けした「五色百人一首」。

としょかん ごしよくひやくにんいっしゆたいかい おこな
図書館で「五色百人一首大会」を行います。

2009年1月18日(日) 13時～

場所:メディアルーム



超・長編小説を読破しよう!!

今年の夏は、600 ページを超える長編小説が次々と出版されました。ページ数の多いものから挙げると、

- ・「青銅の悲劇」(笠井潔/772p)
- ・「ディスコ探偵水曜日」(舞城王太郎/上巻 621p・下巻 457p)
- ・「宿屋めぐり」(町田康/602p) …など。

取りかかるとはちょっと気合がいりますが、読破の爽快感・達成感を味わってみませんか?

2週間では読みきれない! という方も、年末年始の長期貸出の時にぜひ挑戦してみてください。

12月14日(日)～27日(土)は特別貸出期間です。
3週間 20冊借りられます。

こどもの本

<くめいたんていシリーズ>をよもう

としょかん めいたんてい す さくひん たの
図書館には、たくさんの名探偵が住んでいます。どの作品もシリーズで楽しめますよ!



えほん

「くものすおやぶんとりものちょう」
(くものすおやぶんシリーズ)
(秋山あゆこ 作)

虫の町のお菓子やにぬすみのよこくじょうが。あらわれたのはすがたの見える盗賊!

「きえた草のなぞ」
(めいたんていネットシリーズ)
(マージョリーW. シャーマット 作)

ネットは友だちのオリバーがなくした「スーパーざっそう」を探すために…



1・2年～



「こちらマガーク探偵団」
(マガーク少年探偵団シリーズ)
(E.W. ヒルディック 作)

ジョーイとマガークとウイリーは探偵団を結成! なくしたミット探しにのりだします。

「名探偵登場!」
(ムジナ探偵局シリーズ)
(富安陽子 作)

クールなムジナ探偵と、好奇心おうせいな源太。二人のもとにはあやしげな依頼が次々と…。



3・4年～

ニュースの書棚

今からちょうど千年前に、紫式部の「源氏物語」が書かれたということで、2008年は「源氏物語千年紀」として、千玄室さん・瀬戸内寂聴さんら文化人を中心に源氏物語千年紀委員会が発足され、次世代へ文化を伝えようという取り組みをされています。源氏物語と縁の深い京都周辺ではさまざまなイベントが行われています。

福崎町立図書館には原文のほか、瀬戸内寂聴さん、田辺聖子さん、橋本治さんの現代語訳版や、時代考証、文化論、京都案内など多くの研究書・関連書籍があります。

【源氏物語千年紀委員会】<http://www.2008genji.jp/>

☆現代人気作家の描くもう一つの源氏物語
「ナイン・ストーリーズ・オブ・ゲンジ」
(2008.10 新潮社)

松浦理英子、江國香織、角田光代、町田康、金原ひとみ、島田雅彦、日和聡子、桐野夏生、小池昌代の九人が、源氏物語を個性豊かに新訳。古典は苦手という方にもとつきやすい一冊です。



図書館からお知らせ

新しいCDが増えました!

10月にCDが新しく増えました。なかでも桂文珍をはじめとする落語のシリーズは人気が高く、常時何枚かが借りられている状態です。子ども向け童謡やヒットソングのオムニバス、ヒーリング、サザンオールスターズや小田和正、阿久悠なども入りました。

新しいCDはケースに青いシールが貼ってあります。今年度中にさらに増える予定です。どうぞご利用ください。

おねがい

ときおり携帯電話の着信メロディーが館内で響きます。福崎町立図書館は天井が高いため、音や声が思いのほか響きます。お急ぎの場合は、デッキまたは玄関外での通話をお願いいたします。また、通話以外の場合でも、ボタンの操作音をオフにしてご使用ください。